

<関東部会の皆様>

本州もほぼ梅雨入りし、毎年の線状降水帯による大雨が心配されます。
皆様お変わりないでしょうか。

6月例会では、北海道の地で長年、在宅医療に携わってこられた武田伸二氏から「証を含めた自己紹介、在宅医療との出会い、人生会議の大切さ」を伺いました。
家庭医を目指しての数々の研修、努力、在宅医療との出会い、その歩みを支えてきた信仰の証、お優しい人柄に秘められた大いなる力に感動いたしました。
お忙しい日々の中での今夏北海道総会での準備に上よりの導きを祈ります。

2024年7月の関東部会例会のご案内をいたします。

ZOOM設定も致します。

<日時>2024年7月13日(土)：16時～17時半(17時半～常任委員会)

<お話>比企敦子(元NCC教育部総主事)

題名：「わたしの言葉におののく人」

聖書：イザヤ書66章2節の途中から以下のみ。

「わたしが顧みるのは 苦しむ人、霊の砕かれた人 わたしの言葉におののく人」

讃美歌：讃美歌21：419番 さあ、共に生きよう

<司会>原久子氏

<奏楽>宮武薫氏

<会場>「日本基督教団会議室B会議室」(A会議室の奥)

JOCS/JCMA事務所が入っている<日本キリスト教会館>

4階エレベーターを出てすぐ左奥(JCMAの住所 新宿区西早稲田2-3-18-51)

今回はNCC元教育部総幹事をされこの2024年3月に退任された比企敦子氏をお迎えしてお話を伺います。NCC教育部の立場からNCCの委員会活動、教育部とJOCS、キリスト教教育と平和・人権教育活動などについてお話下さいます。

日本のプロテスタント教界の並列的なつながりと海外の教会との窓口として1923年に日本基督教連盟が設立され、1948年5月に現在のNCC(日本キリスト教協議会)が設立されました。NCCは教会だけの集まりでなく、教会(教団)とキリスト教関係団体を含んでいます。JCMAもNCCに所属連なっています。

現在の世界情勢の中であってNCCのお話を伺えるのは、時期に即した大きなお恵みです。

快くお話をお引き受け下さった比企敦子氏に心から感謝申し上げます。

是非、多くの方が参加くださいますように。お待ちしております。

ZOOM 設定（ハイブリッド設定）もいたしますので、会場参加できない方は、ZOOM で参加ください。若い方々の参加をお待ちしています。

（関東部会長）沖永隆子

<オンラインでの参加を希望される方へ>

16時からZOOM 接続開始。

お話：16時開始 ～17時30分 終了

☆Zoomを通して参加を希望される会員は、JCMA事務局にメールでご連絡ください。

Email : jcma-info@japan-cma.net

今後の予定をお知らせします。細かい予定は間近になってお知らせします。

8月1日（木）昼～4日（日）昼：「ICMDA EA 2024、Ishigaki」

8月23日（金）～25日（日）：第75回総会（北海道洞爺湖）

9月14日（土）：「世界哲学会議」WCP イタリア報告（沖永隆子氏）

10月12日（土）：死生学会報告（内田望氏）

（関東部会メール連絡係り 原久子）